



梧中だより

荒川区立第五中学校 学校だより

読書のすすめ

校長 豊田 明

毎年、文化の日をはさんだ2週間を「読書週間」として様々なイベントが行われています。これは、1924年(大正13年)に大量の出版物が消失した関東大震災からの復興期に日本図書館協会が、図書文化の普及や良書の推薦などを目的とした行事として展開したのが始まりでした。のちに「図書館週間」と名付けられたこの行事には出版界も参加し、年中行事として定着しました。しかし、1939年(昭和14年)、太平洋戦争のさなか「一般週間廃止令」によりその幕を閉じることになります。そして、「読書週間」は1947年(昭和22年)、まだ戦火の傷痕がいたるところに残っているとき、「読書の力によって、平和な文化国家を創ろう」と決意をひとつに、出版社、取次会社、書店と公共図書館が力をあわせ、新聞、放送のマスコミ機関も加わり、11月17日から第1回「読書週間」が開催されました。第1回の「読書週間」は11月17日から23日でした。これは、11月16日から1週間にわたって開かれるアメリカの「チルドレンズ・ブック・ウィーク」にならったものです。各地で講演会・図書に関する展示会が開かれ、その反響は大きなものでした。「一週間では惜しい」との声を受け、現在の10月27日から11月9日(文化の日をはさんで2週間)となったのは、第2回からです。今年で76回になる「読書週間」は行事として定着し、豊かになった日本は世界有数の「本を読む国民」の国となりました。ところが昨今、読書離れが叫ばれるようになりました。現在では、子供の読解力や国語力の低下が様々なところで大きく取り上げられ、問題視されています。論理的思考の基礎ともなる読書の重要性は、ますます高まっています。

さて、本校では一年を通じて朝読書を実施しています。生徒は、登校すると朝学活までの間にそれぞれ自席にて静かに読書を行います。私は、毎朝すべてのクラスを見て回っていますが、熱心に読書する生徒の姿を見て回ることが朝の日課となりました。読書を習慣にして本に親しむためには、身近な場所に本が豊かにあることが必要です。荒川区では、たくさんの予算をかけて学校図書館の充実を図っています。本校にもたくさんの本があります。教室には学級文庫もあります。また、学校司書の山田さんが生徒に推薦したい本を図書室内や廊下にくわつてもコーナーを設けて、たくさん紹介しています。その時々にあった内容の本を特集することで、生徒の興味を喚起してくれています。荒川区は、読書を心から愛し、読書の素晴らしさを未来社会の創造者であり守護者でもある子ども達に伝え続けるため、「読書を受するまち・あらかわ」を宣言しています。そして、家読(うちどく)の推進も行っています。読書週間のこの時期に、本を手に取り、読書を通じた家族のコミュニケーションを深めてほしいと思います。ぜひ、今読んでいる本は何かを尋ねてみてください。



○心に残る舞台発表でした

学習発表会【舞台の部】10月20日(木)



3年ぶりの学習発表会【舞台の部】を10月20日(木)にサンパール荒川において実施しました。実行委員を中心に「響かせろ!繋ぐ仲間と想いをのせて」をスローガンに取り組みました。内容は、学年別学級単位の合唱コンクールと英語スピーチ、防災部釜石派遣研修報告、吹奏楽部演奏です。誰もが実施を待ち望んだ行事でした。新型コロナウイルス感染症によって、これまで長い間、音楽の授業でさえ歌を歌うことができない状態が続いていました。合唱練習が始まり、校舎内から各クラスの歌声が響いてきたこの数週間、生徒の歌声に学校全体が包まれました。全校生徒にとって初めての取り組みにもかかわらず、そしてマスクをしながらの練習という困難の状況でしたが、日に日に声は大きくなり、みんなの気持ちがどんどん高まってくるのがわかりました。

合唱コンクール

当日の3年生の合唱は圧巻でした。クラスごとの合唱とともに3年生全員による全員合唱は、会場にいるすべての人を感動させました。3年生にとっては、五中生として最初で最後の合唱コンクール。これからの五中にとってとても重要な合唱となりました。新たな伝統として、しっかり1,2年生に手本を示してくれました。3年生のみなさんありがとうございます。これまで、練習に取り組みでは、どのクラスにも何かのドラマがあったことと思います。そのドラマをクラスや自分の成長の糧としてほしいと思います。1・2年生には、さらに素晴らしい合唱を期待しています。

合唱コンクール結果

学年優秀賞	1年2組	課題曲「絆」	自由曲「My Own Rood」
	2年3組	課題曲「COSMOS」	自由曲「輝くために」
	3年2組	課題曲「あなたへ」	自由曲「YELL」
指揮者賞	1年	K・T	2年 Y・K
			3年 K・M



英語スピーチ

この日を迎えるにあたり、毎日練習を積み重ねたことと思います。素晴らしいスピーチでした。今年度の都立高校の入試から、英語スピーキングテストが実施され、その成績が加味されることになりました。ますます「話す」力が必要となってきます。言葉ですから積極的に声に出す練習をすることが大切です。これからも英語の授業で話す力をどんどん力を身につけていきます。

釜石被災地派遣報告

震災後11年以上たちました。将来、必ず起こる自然災害、その時、自分の身や、周りの人たちを守るために何ができるでしょうか？地震だけではなく近年は、大型台風による被害が発生し、多くの尊い命が失われています。過去の災害の教訓を忘れず、そこから多くのことを学ぶことは、とても大事であり、必要です。そういった意味では、2名の生徒が被災地を訪問し、災害を経験した方からじかに話を聞き、そのことをこのような場で広め伝えることは大切です。発表者の関口さん、南山さんありがとうございました。

吹奏楽部演奏

学校説明会に続いての演奏でした。夏の吹奏楽コンクールの演奏も素晴らしかったですが、演奏を仕上げるために、たくさん練習を重ねてきたようです。来年のコンクールでの金賞を目指してさらに取り組んでください。楽しみにしています。

学校全体で取り組んだ3年ぶりの学習発表会舞台の部が終わり、3年生はこれから受験に向けて本格的に歩むこととなります。高校受験もよく団体戦だと言われます。みんなで支え合いながら、乗り越えてほしいです。1,2年生は、3年生から引き継ぎ、さらに新たな五中の伝統をしっかりと作っていく立場になりました。1・2年生で力を合わせて、これからの五中をさらに発展させてください。



○より良い学校を目指して、後期生徒会活動がスタートしました

10月14日(金)に生徒会役員選挙がありました。8名の候補者がより良い学校作りのためにこれから取り組みたい活動を全校生徒の前で演説してくれました。選挙の結果、6名の新たな役員が選出されました。

- | | | | | | |
|--------|------|-----------|-----------|-----------|--|
| ・生徒会役員 | 生徒会長 | S・R (2-3) | | | |
| | 副会長 | T・H (2-2) | K・S (1-1) | | |
| | 執行委員 | K・M (2-2) | K・K (1-3) | H・H (1-3) | |



・後期各種委員会 (◎委員長 ○副委員長 ●書記)

委員会	学級委員会	生活委員会	図書委員会	保健給食委員会
1-1				
1-2				
1-3				
2-1				
2-2				
2-3				
3-1				
3-2				

11月の主な行事予定

2日(水) 3学年三者面談(終)	21日(月) 生徒朝礼・復習テスト(2・3学年)
5日(土) 授業公開日・校内ハローワーク	22日(火) 各種委員会(45分時程)
9日(水) 教員研修日(午後)	23日(水) 勤労感謝の日
11日(金) 学校評議員会	24日(木) 中央議会
14日(月) 全校朝礼・安全指導・側わん検診	25日(金) 薬物乱用防止教室(全)
16日(水) 定期考査1日目(社会・数学・音楽)	27日(日) 都英語スピーキングテスト(3年生参加)
17日(木) 定期考査2日目(英語・国語・保体)	29日(火) 職員会議
18日(金) 定期考査3日目(理科・技家・美術) 避難訓練	30日(水) 校内研修会(教員:不審者対応訓練)